

これ欲しい!

「ユーチューブ」をはじめとするインターネット動画サービスの広がりとともに、スマートフォンなどで時間や場所を問わず映像を楽しむスタイルが定着してきました。ただ、スマホやタブレットでは画面の小ささゆえに、得られる迫力には限界があります。テレビの大きな画面でネット動画を楽しみたい。米グーグルの「Chromecast（クロームキャスト）」（4536円）は、そんな要望に応えてくれる端末の一つです。

クロームキャスト本体はやや大きめのUSBメモリーといった大きさで、テレビのHDMI端子に挿して使います。利用にはWi-Fi環境が必要で、本体と同じWi-Fiにつながったスマホやタブレット端末をリモコンとして動画再生の操作に使うことができます。

使用して感じた製品の魅力は、圧倒的な手軽さでした。初期設定を済ませば、スマホの対応アプリで見たい動画を探し、

## グーグル「クロームキャスト」

「キャスト」アイコンをタッチするだけでテレビに映像が映し出されます。スマホで音量調整や早送りなどの操作もできるほか、動画はサービス元からクロームキャストに直接ストリーミングされるため、映像再生中にスマホで別のアプリなどを利用できるのも便利です。

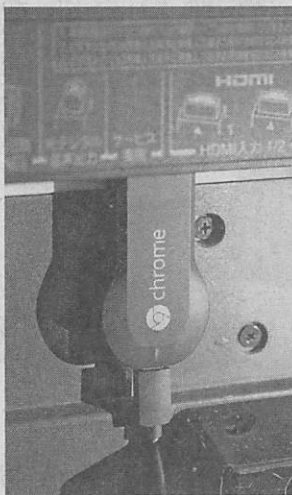
ユーチューブの場合は動画によって画質に差がありますが、



手元のスマートフォン(左下)をリモコン代わりに、テレビで対応ネット動画を楽しめる

例えばグーグルのコンテンツ配信サービス「グーグルプレイ」で購入した映像は大きな画面での鑑賞に十分耐える画質でした。NTTドコモの「dビデオ」やau（KDDI）の「ビデオパス」などのスマホ向け有料動画配信サービスにも対応しており、既に利用している人には新たな楽しみが広がろうです。

ただ、現在のところ「Hulu」や「ニコニコ動画」など対応していないサービスも多く、スマホなどで利用できるアプリが限られていることには注意が必要。パソコンとクロームキャストをWi-Fi接続すれば、グーグルのブラウザ「クローム」で再生した動画をテレビに映し出せますが、拡張機能を導



テレビのHDMI端子に接続した「クロームキャスト」。使用にはUSB端子からの給電が必要だ

入する必要があるので「手軽」ではありません。このあたりは、Huluやポッドキャストも簡単に楽しめるアップルTV（1万584円）より見劣りする部分です。

もっとも、スマホなどの対応アプリは今後増えていくことが予想されます。手頃な価格でネットと連携したスマートテレビを体験できるのは大きな魅力です。

(三)

# ネット動画を簡単にテレビで

